



四砂中だより

第6号

令和7(2025)年10月10日
江東区立第四砂町中学校
校長 宮脇 聡
<https://4suna-chu.koto.ed.jp>

前期の終了にあたって

校長 宮脇 聡

あんなに暑かった日々もようやく過ぎ去り、秋を感じる日々がやって来ました。

突然ですが、10月27日から11月9日ときいてピンときますか。「2025第79回 読書週間」です。戦後の荒廃から復興を目指した1947年に始まり、出版社等が「読書の力で平和な文化国家を」と第1回 読書週間を始め、定着した国民行事ということです。



今年度の読書週間の標語は“こころとあたまの、深呼吸”。とても素敵な表現！と感動しました。皆さんは最近、深呼吸をしたでしょうか。深呼吸すると気持ちが切り替わり、新たな気分になるのは私だけでしょうか。この“こころとあたまの、深呼吸”の作者は、『めまぐるしい日常に息が詰まるとき、私は本を開きます。心が震え、ため息をつく。ハッと気がつき、息をのむ。ひと息ついて、まためくる。そうしてこころとあたまに酸素が満ちたら、どこまでも遠くへ泳いでいける気がします。』と仰っています。読書好きの方が、うんうんとうなずいている姿が目につきます。

さて、ここで前期が終わり、ちょうど年度の中間辺りということになります。生徒の皆さん、年度初めに決意したことや立てた目標はどうでしょう。

通知表には前期の成績や活動の記録という形で、自分の頑張りの評価が記されています。この評価は、単なる点数や記号ではありません。それは、「これまでの自分の努力と向き合った証拠」です。

通知表が、期待以上の結果の場合は、自信として、また思うような結果でなかった場合は、今後の課題として、どちらも後期をより充実させるための貴重なデータとしてしっかり受け止めてください。

今回良かったとしても油断は禁物ですし、思ったような結果でなかったとしてもこれを機に巻き返しを図ろうという気持ちをもつことが大切です。決してくさってはいけません。それぞれここで少し立ち止まって、それこそ、こころとあたまの、深呼吸、してみてくださいね。

実は気になった、いえ、気に入った言葉がもう一つあります。気に入ったという言い方は大変おこがましいのですが…。ノーベル化学賞を受賞された 北川 進 氏の言葉です。北川氏は子どもたちに伝えたい言葉として、

「子供たちには難しいかもしれないけど、ルイ・パスツールが『幸運は準備された心にのみ宿る』という名言を残しています。私の今の流れをみたときに、いい先生、友達、学会での付き合いに恵まれた。それは準備された心なんです。ある日突然宝くじを引いて当たったわけじゃない。いろんな経験を大切にしていくとそれが将来花開く、そう言いたいですね」

どうですか。皆さんは理解できますね。

後期は、さらに行事が充実し、学年が上がる準備をする大切な期間です。前期の頑張り、反省を土台に、一回り大きくなった自分として、目標にひたむきに努力を続けることを期待しています。皆さんの「ひたむきな努力」こそが、自分自身の未来の「運」を形作ります。校長として、皆さんが後期にさらに大きく成長していくことを楽しみにしています。



ビブリオバトル開催 11月1日(土) 14:00~16:00 砂町図書館

本校生徒と教員も行います。ご参観ください。

2 学年移動教室

9月11～13日で移動教室を行いました。スローガン【楽学！両道 社会に活かせる経験を！ ～Enjoy the Journey of learning～】のもと、教科書にはない大切なことを見つけようと臨みました。1日目は入笠山登山、夜にレクリエーション、2日目はハケ岳農業実践大学校にて午前は全員で森林体験、午後は班ごとに野菜づくり、木工、炭焼き等の体験、3日目はほうとう作りという行程でした。



大自然の中で仲間と共に、登山時のガイドの方や、各施設の担当の方に教わりながら様々な体験、経験ができました。その中で、集団生活のルールやマナーを学んだり、友人の新たな一面を発見したり、仲間との絆を深めました。反省点もありましたが、それも含めて、今後の学校生活に活かしていきます。今回の移動教室の報告は文化祭でも行います。楽しみにしてください。

1 学年校外学習

1 学年 A,B,C 組と 1,2,3 年 E 組は合同で千葉の農園リゾート THE FARM へ行きました。農園リゾートというネーミングのとおり、広大な自然の中に、野菜畑やグランピング、コテージ、BBQ やアスレチック等の施設があり、自然を堪能しました。今回はオリエンテーリング、飯ごう炊さん（カレー作り）、野菜の収穫を行いました。



オリエンテーリングではポイントごとにクイズがあり、四砂中愛が試され、カレーづくりでは班ごとに考えたトッピングや隠し味で、盛り付けや味を競いました。野菜収穫では様々な種類の茄子、ピーマンをとりました。取れたての新鮮な野菜の味はどうだったでしょう。

学校を離れての初めての活動で、とても楽しみにしていましたが、仲間と協力していろんな活動を行い集団での活動の面白さを知りました。

生徒会役員選挙

9月26日に生徒会役員選挙が行われました。立候補者はこの日先立ち、朝の登校時間での選挙活動、給食時間中の放送等を通じて自分の考えを生徒の皆さんに訴えました。そして立合演説会で最後の訴えを行い、投票となりました。

今回の当選は以下になりました。生徒会役員を中心に、生徒全体でより良い学校を作り上げていきましょう。



旧生徒会の皆さんは、運動会で生徒会企画種目を企画・実施したり、FSMC（5教科マスターチャレンジ）で生徒の交流を深めたり、新入生保護者説明会で生徒目線からプレゼンするなど多くのことに取り組みました。ここまでありがとうございました。



防災講話

防衛省・自衛隊 城東地区隊江東出張所の方々をお招きし、防災についての知識、避難訓練の大切さ、また、救助をしたときや避難所の実際等についてお話しをして頂きました。その後は、身近なもので作ることでできる担架を作って人を乗せてみたり、道具なしで安全に人を運ぶ方法も教わり挑戦しました。いざというときには役立ちそうです。

お知らせ

NHK 番組 【未来へのバトン 震災・防災を学ぶ】の第2回 突然の非日常 というテーマの授業を本校3年生で行いました。授業者は立正大学教授の鹿嶋 真弓先生です。

この授業に向け、アンケート記入段階から、震災への意識を問われ、今まで意識をしていなかった人も授業では震災の怖さや生き残った人の思いや苦悩を知ることとなり、命や生き方について再度考えを深めました。授業の様子は

10月26日（日）16:30～17:00 NHK Eテレ
で全国放映されます。是非ご覧ください。

